



株式会社 クシム

2022年10月期
第2四半期 決算説明会資料

2022年6月14日

1. 2022年10月期 第2四半期 連結業績ハイライト
2. 事業の状況
 1. ブロックチェーンサービス事業
 2. システムエンジニアリング事業
 3. インキュベーション事業
3. 2022年度 連結業績の見通し
4. 中期経営計画の更新について

連結業績ハイライト

不採算事業から撤退したため、売上高は前年同期比で減収
 しかし、全ての収益指標にて黒字化を継続達成
 当社のEBITDAマージンは大幅に改善。収益力は着実に継続向上

(百万円)	FY21.2Q 連結 (実績)	FY22.2Q 連結 (実績)	前年対比
売上高	1103	834	62%
EBITDA	△3	166	-
営業利益	△50	97	-
経常利益	△33	103	-
当期純利益	△66	454	-

EBITDAマージン

約20%

売上高営業利益率

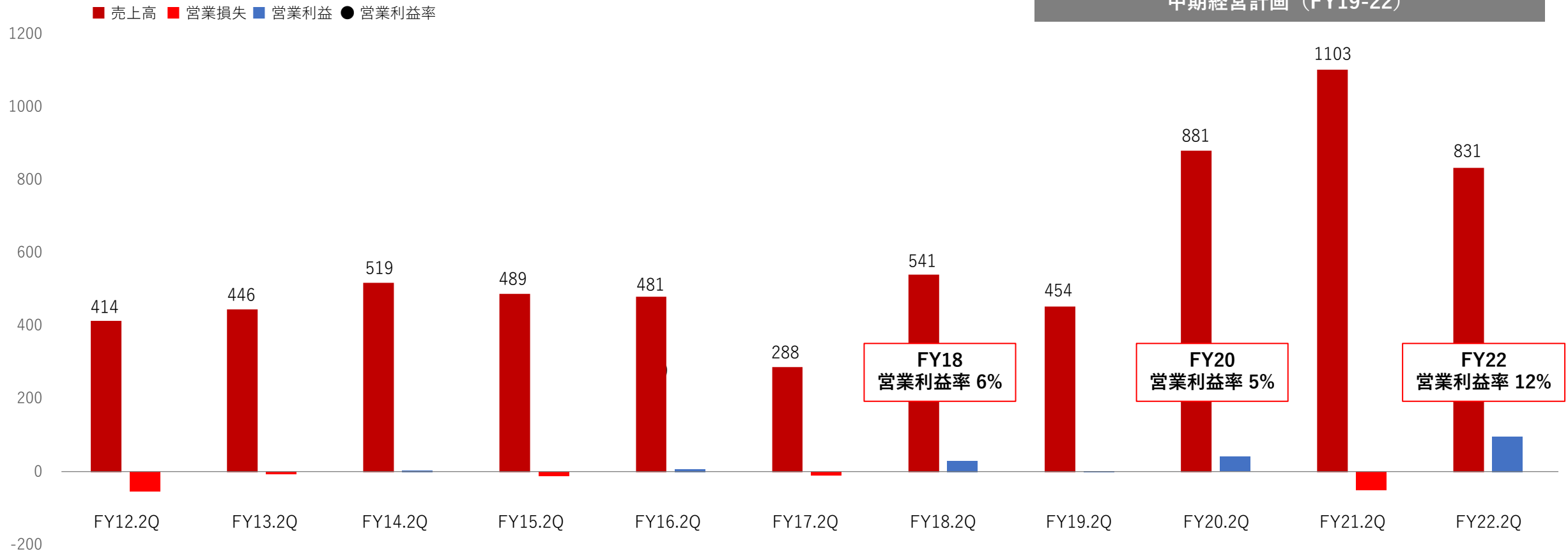
約12%

注) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

過去10年において、最も高い売上高営業利益率を達成 業態転換により、赤字体質から脱却。収益力は着実に向上

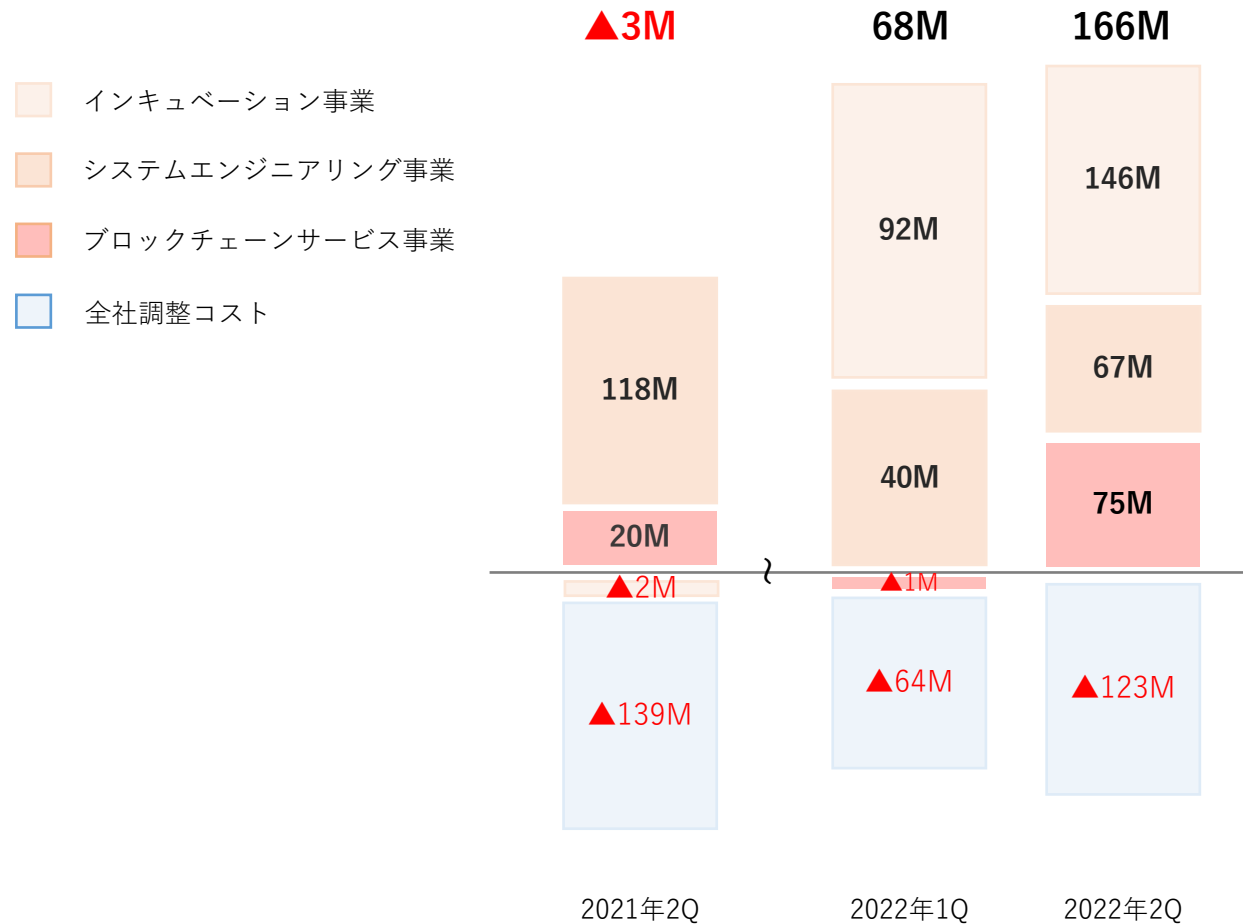
(単位：百万)

中期経営計画 (FY19-22)



(出所) 決算短信

各事業のEBITDAは大幅に継続伸長 ブロックチェーンサービス事業のEBITDAが第2四半期から寄与



EBITDA (事業のみ)

前年同期比	+	169M
<hr/>		
FY22.1Q比	+	98M

全社調整コストにおける主な前年対比増減要因

① 要因 資本政策に伴い生じた支払報酬の減少	▲7M
② 要因 上記に係る証券事務手数料の減少	▲8M
③ 要因 M&A案件獲得するための販促費の減少	▲20M

引き続き、財務基盤は安定水準にある
十分な手元流動性を積極的な成長投資へ

連結BS (FY22.2Q)					
(百万円)	金額	構成比	(百万円)	金額	構成比
流動資産	3,081	43.4%	流動負債	887	12.5%
有形固定資産	13	0.1%	固定負債	336	4.7%
無形固定資産	2379	33.5%	負債合計	1,224	17.2%
投資等	1,620	22.8%	純資産	5,871	82.7%
資産合計	7,095	100.0%	負債・純資産 合計	7,095	100.0%

流動比率
347.2%
負債比率
20.8%
自己資本比率
82.4%

参照) 2022年第2四半期決算短信
注) 百万単位以下については、切り捨て表記としています

事業の概況

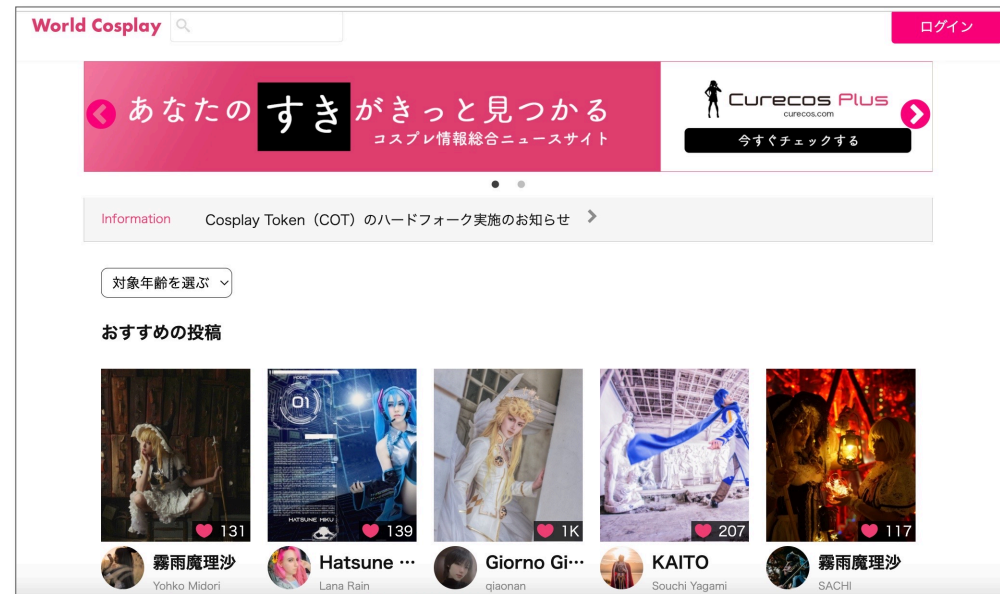
チューリング／セブンテージとの経営統合が完了 各プロジェクトも順調に進行中、かつ、新規案件の引き合いが増加



TG社：チューリング株式会社
SV社：株式会社SEVENTAGE

暗号資産 Cosplay Token が国内暗号資産交換所であるZaif、及び、SAKURA Exchange BitCoinにて2022年3月14日より取引開始

- 2022年3月度より本プロジェクトからの収益を獲得



出所) WorldCosplay (<https://worldcosplay.net/>)
参照) 当社リリースより抜粋

2022年7月1日付でEラーニング事業・LMSは事業譲渡を予定 イーフロンティアは、ピアズ社に株式譲渡にて連結除外へ



■ iStudy LMS / SLAP

企業への新規案件の受注が遅延

オンプレミスの大型案件やリプレースニーズは堅調。引き合いは増加基調を継続

アップデート開発も順調に



■ eラーニング・コンテンツ

売れ筋コンテンツが堅調

先端技術系のeラーニングコンテンツ、特にブロックチェーン講座が大手Slerに導入が決定
大手金融機関への拡販を狙う



■ コンテンツ制作サービス

大手金融機関から定期的にオーダーメイドeラーニングコンテンツの制作案件を受注

堅調に推移



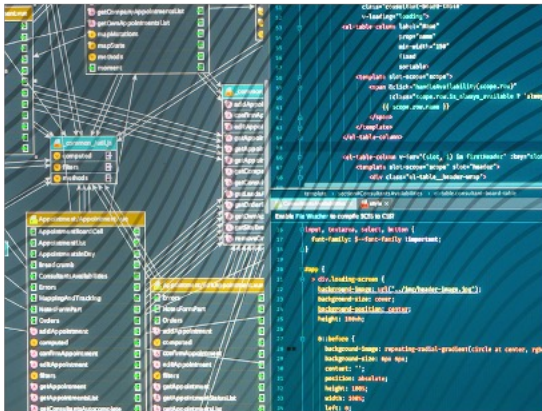
■ イーフロンティア

独自の販路網を活用し、ソフト

- 2022年5月1日付で同社株式を譲渡
- 2Qから当社の連結決算除外へ

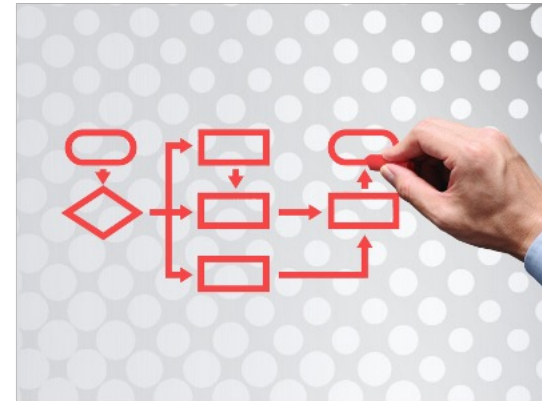
開発のスピードアップと販売拡大を積極的に企図

新型コロナウイルスの影響も、本セグメントのサービスラインは堅調 引き続き、マージンの高い案件に経営資源を投下していく



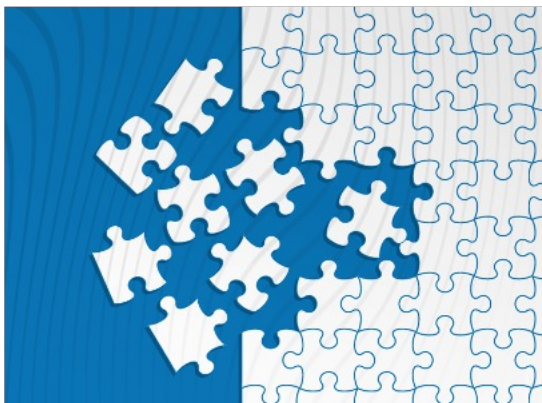
■ SES

SESの稼働率は高水準を維持
各月単月黒字化を継続達成
営業面でシナジーを追求
エンジニア稼働率は大幅に改善
ロー・コストオペレーションを
継続強化



■ 受託開発／セキュリティ

大型のプロジェクトを複数受注
受注マージンの高い案件に注力
部門黒字化を継続達成
エンジニアリソースを充足
開発体制を強化中



■ 介護DX

ケアオンライン (ASPサービス)
の保守業務を島根事業所に集約
製品のアップデートを企図
販売網の拡大に向け、パート
ナー企業を拡大中



■ ITエンジニアの高度化

先端技術を応用するプロジェク
ト進行と合わせ、エンジニアの
スキルアップを実現

暗号資産運用は、複数の暗号資産に投資実行し、収益化を実現 ブロックチェーン領域の戦略子会社を設立 M&Aは、魅力的な案件のソーシングを継続中



■ 暗号資産の投融資事業

複数の暗号資産に投資を実行
着実に収益化を実現

- BTC・ETH等
- アルトコイン
- Defi銘柄
- その他

■ M&A や 資本業務提携

M&A仲介企業やデータベースを用いたM&A仲介サービスを活用し候補となる企業のソーシングを日々継続

引き続き、高度ITおよびブロックチェーン領域の企業に集中してM&Aの取り組みを進める



■ コンサルティング (ブロックチェーン領域)

(株) Web3テクノロジーズが始動

- Web3のアプリ開発、支援
- Web3のビジネスコンサルティング
- Web3でサービスを提供する会社への出資
- トークン発行代行
- トークンの価値向上コンサル

2022年10月期連結業績見通し

イーフロンティアの株式譲渡益、並びに、Eラーニング事業とLMSサービスの事業譲渡益は第3四半期決算にて計上を予定

イーフロンティアの株式譲渡

- **株式譲渡する相手会社の名称** | 株式会社ピアズ
- **株式譲渡日** | 2022年5月1日
- **当該子会社の名称及び事業内容**
名称：株式会社イーフロンティア
事業内容：3DCGソフトウェア
動画制作
ゲームソフトの企画開発販売
- **譲渡の内容**

譲渡株式数	: 20,004,011株
譲渡価額	: 174,000千円
譲渡益	: 73,403千円
譲渡後の所有株式数	: 0株(議決権所有割合0%)

Eラーニング事業・LMSサービスの譲渡

- **事業譲渡する相手会社の名称** | 株式会社ODKソリューションズ
- **事業譲渡実行日** | 2022年7月1日(予定)
- **当該子会社の名称及び事業内容**
Eラーニングシステム「SLAP」
研修管理システム「iStudy LMS」に関連する事業
* (ブロックチェーンに関連する事業を除く)
- **譲渡の内容**

譲渡価額	: 180,000千円【+消費税額】
譲渡益	: 未確定

前提条件

1. **チューリングゲーム株式会社を連結子会社化**
 - 2022年3月以降の同社の損益を連結業績の対象とする
 - 当期連結対象期間は、2022年3月～2022年9月
 - 連結子会社化に伴う段階取得に係る差益359百万円を当第2四半期連結損益に計上

2. **株式会社イーフロンティアの株式譲渡**
 - 2022年5月1日以降の同社の損益は連結業績対象外へ
 - 本株式譲渡に伴い子会社株式譲渡益73百万円が発生する見込み

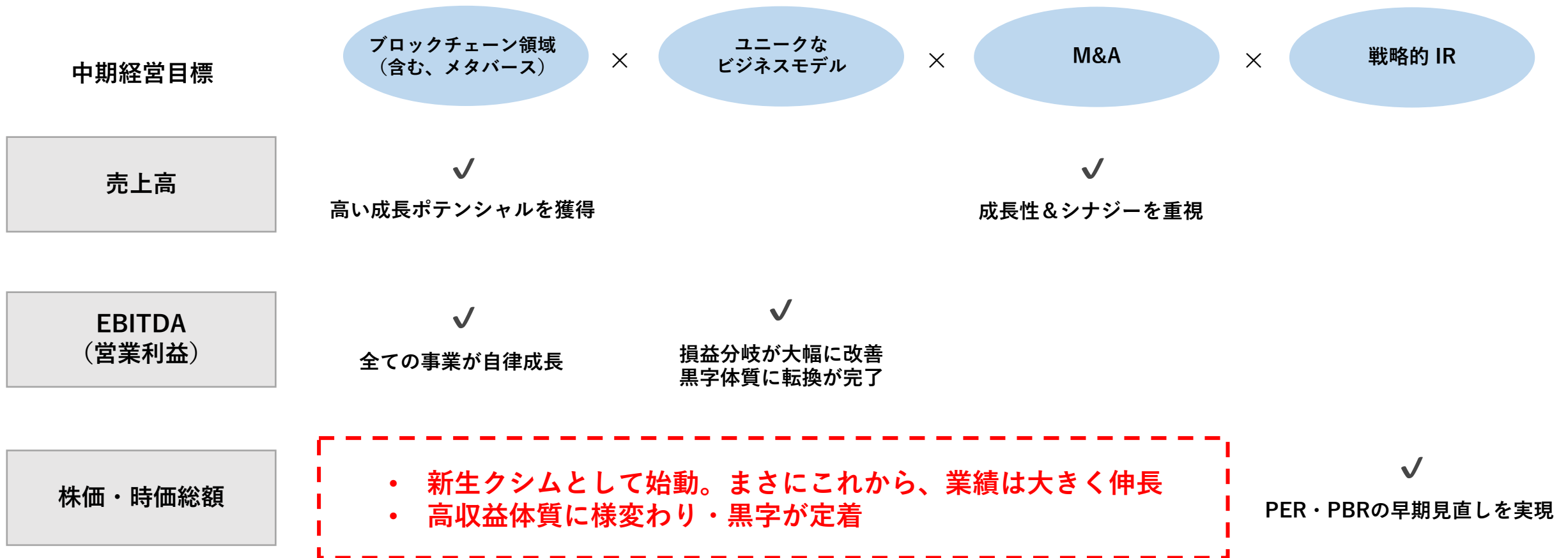
3. **Eラーニング事業及びLMSサービスの事業譲渡**
 - 2022年7月1日以降の本事業の損益は連結業績の対象外へ
 - Eラーニング事業及びLMSサービスの事業譲渡益を計上する見込みだが、その数値は確定次第、適切に開示する予定である

FY22.10月期 連結業績見通し

	(単位：百万円)	利益率 (%)
売上高	1,998 M	—
EBITDA	436 M	21.8%
営業利益	191 M	9.5%
経常利益	200 M	10.0%
当期純利益	514 M	25.7%

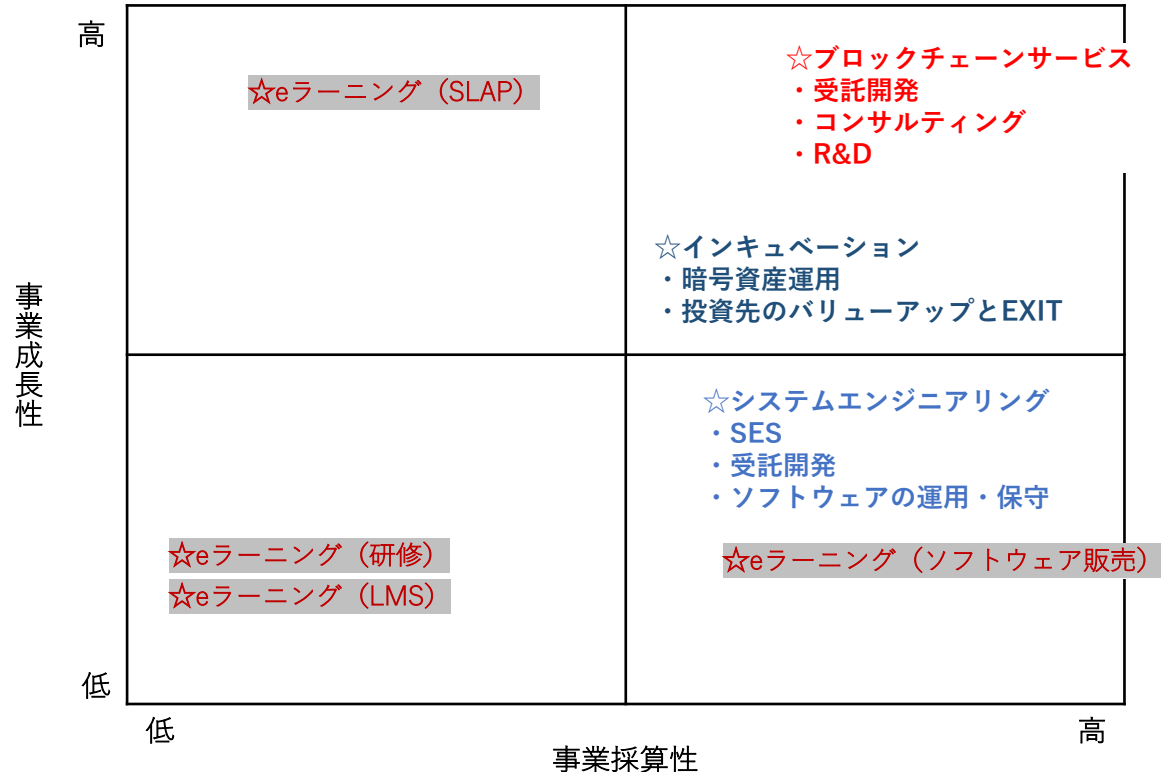
私たちは成長ドライバーを4つ、定義しています
 しっかりと、着実に、成長戦略を遂行し、企業価値に結びつけていきます

私たちの成長戦略と成長ドライバー

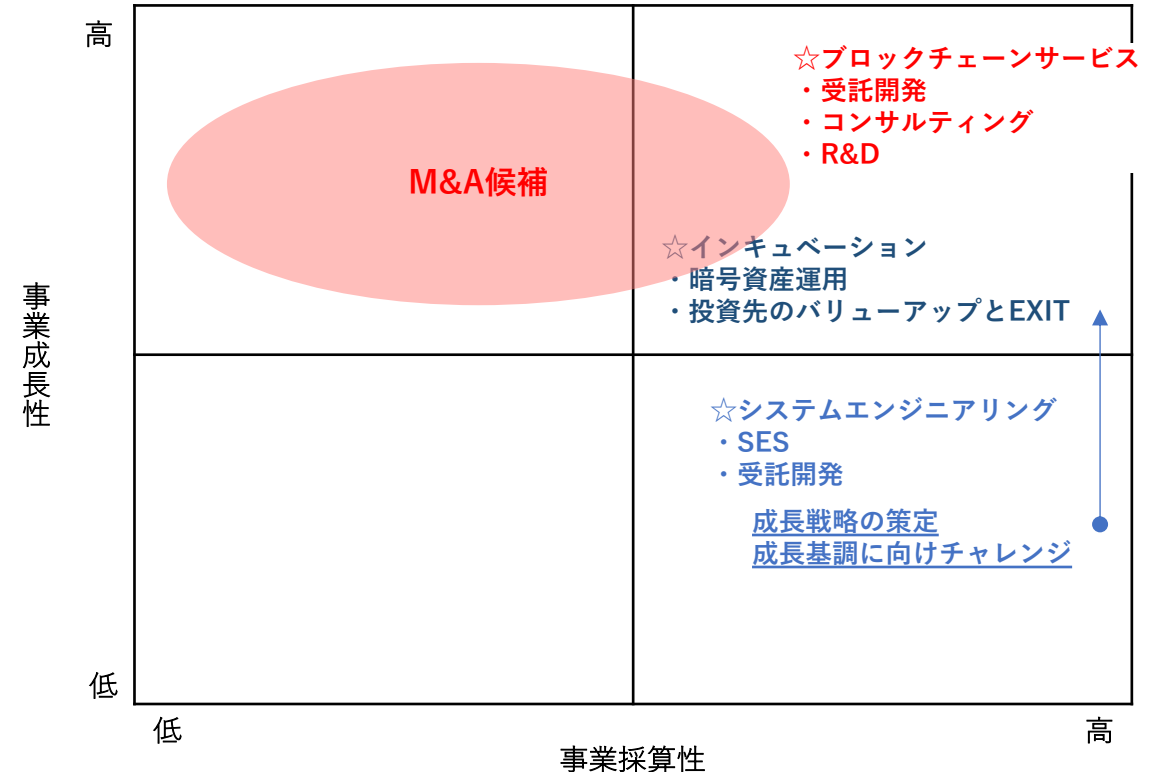


事業ポートフォリオの組み替えを積極的に実施 ブロックチェーン分野に目を向け、積極的に経営資源を投下していく

これまで
(FY21.11月～FY22.5月末)



これから
(FY22.6月～未来へ)



中期経営計画の更新について

ビジョン・中期経営目標の達成

業態のトランスフォームを力強く推進

1

積極的に成長投資／事業規模を拡大

M&Aを積極展開

引き続き、案件を精査中

既存事業の自律成長

選択と集中

2

組織基盤／人材採用の強化

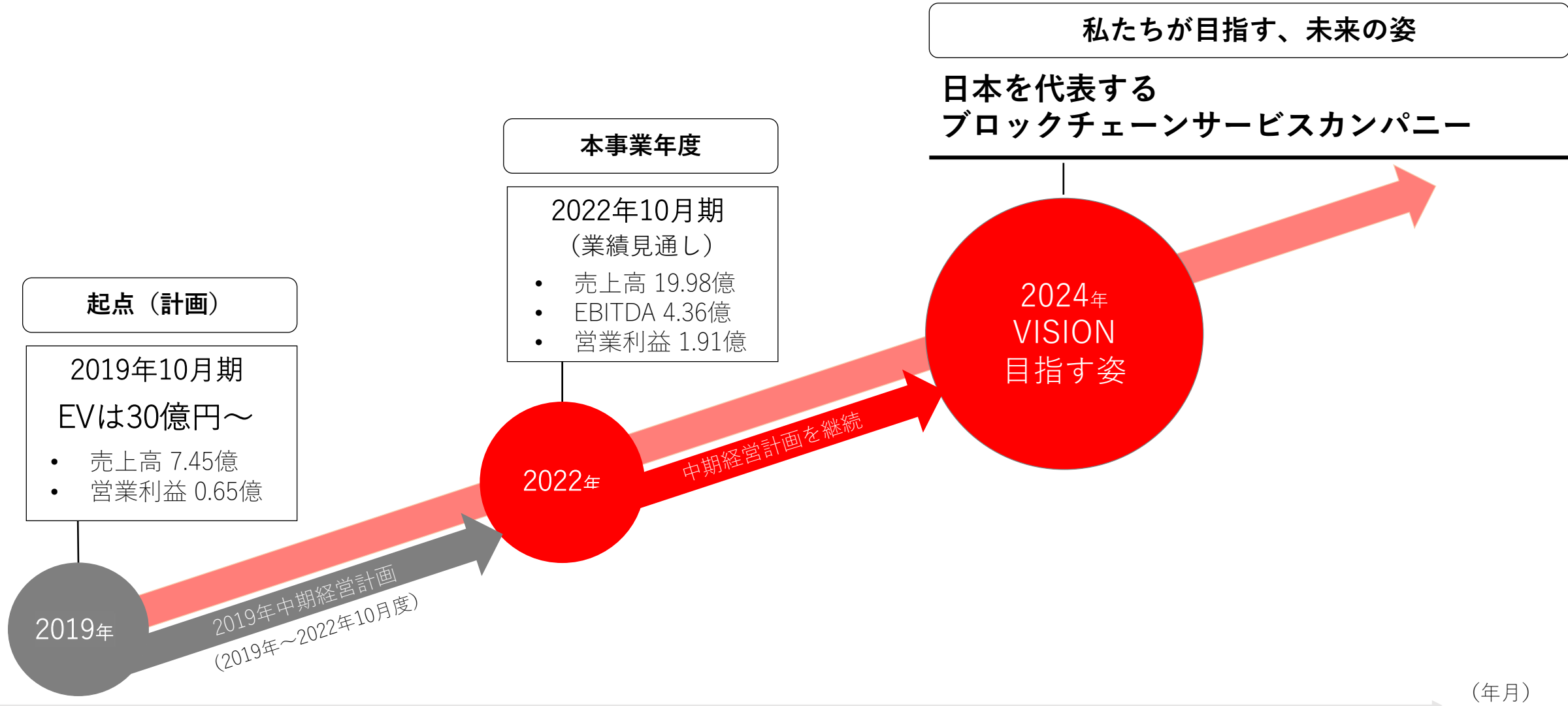
ストラクチャー
の最適化

FY21の上期に実行完了

人材の確保
人材への投資

ターゲットは高度人材
ブロックチェーン領域に継続投資

企業価値



更新しました中期経営計画数値の達成を追求して参ります

	2022年10月期 (見通し)	2023年10月期 (計画)	2024年10月期 (計画)
売上高	1,998 M	2,675 M	2,805 M
EBITDA	436 M	731 M	869 M
(EBITDAマージン)	21.8 %	27.3 %	31.0 %
営業利益	191 M	349 M	438 M
(売上高営業利益率)	9.5 %	13.0 %	15.6 %

(出所) 当社IR資料より抜粋

本書は、株式会社クシムに関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述を含みます。これらの記述は、当社が本書の作成時点において入手した情報に基づき、本書の作成時点における予測等を基礎として記載されています。

これらの記述のためには一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述、または前提(仮定)は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、将来実現しない可能性があります。このような事態の原因となりうる不確実性やリスクに関する追加情報については、当社の決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、アニュアルレポート等をご参照ください。

本書における将来に関する記述は、本書の作成時点のものであり、本書の作成時点の後に生じた事情によりこれらの記述に変更があった場合でも、当社は本書を改訂する義務は負いかねますのでご了承ください。

本書における当社以外の企業等にかかわる記述は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について、当社はこれを保証するものではありません。本書で使用するデータまたは表現等の欠落、誤謬、本書の使用により引き起こされる損害等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本書にかかる一切の権利は、株式会社クシムに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、当社の書面による承諾を得ずに複製または転送等を行わないようお願いいたします。



Kushim

株式会社 クシム

End

2022年6月14日